

今月のKYT（危険予知トレーニング）

平日の薄暮時、住宅街を走行しています。

右側の交差道路から灯りが見えています。

自車はこのまま進んでいきたいのですが……。

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！

Q KIKEN YOCHI TEST あなたはどのような運転をしますか？

- ①イラストを見て、この運転場面にひそむ危険要因を挙げてください。
- ②この場面での安全な運転方法について考えてください。



◎ 予想される危険を記入して下さい。氏名

- 1
- 2
- 3



交差道路からの
自転車等の飛び出しを予測する

薄暮時の生活道路には、帰宅を急ぐ自転車や歩行者が多くいます。仕事の疲れから漫然と運転していると、狭い交差道路から飛び出してきた自転車等と衝突するおそれがあります。

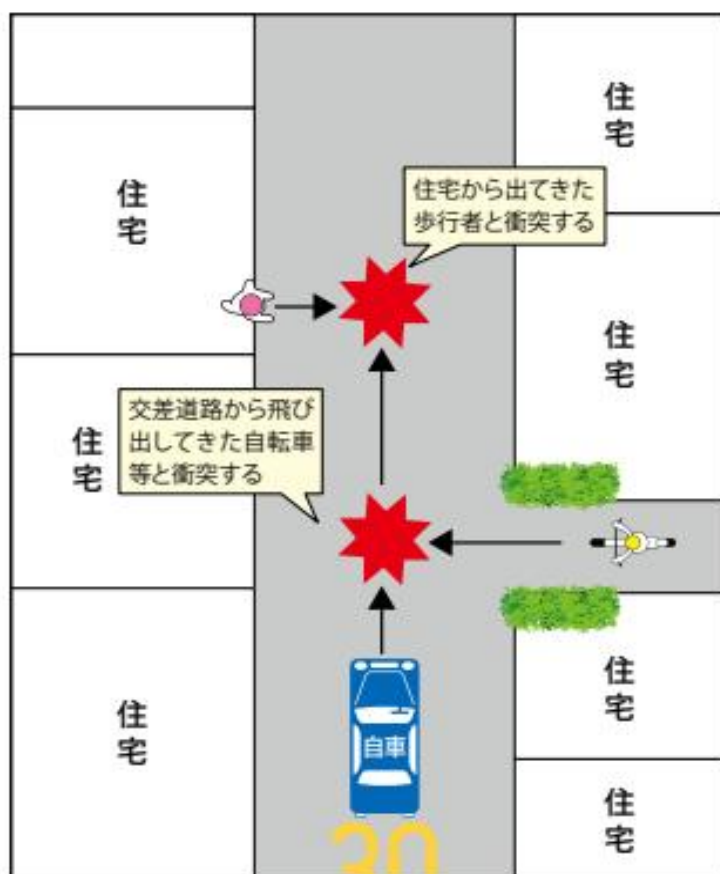
運転中は気を抜かず、交差道路を見落とさないように心がけるとともに、交差道路の手前ではしっかりと減速して安全を確認しましょう。

歩行者を見落とさない

薄暮時は急激に視界が悪化するため、住宅から出てくる歩行者の見落としに注意が必要です。

住宅の周辺の歩行者には十分に注意し、ライトを点灯して慎重に運転してください。

- ① 交差道路から飛び出してきた自転車等と衝突する
- ② 住宅から出てきた歩行者と衝突する



住宅街を走行する際は
狭い交差道路の見落としに注意を

KYT(危険予知訓練)は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。